

第2回おわせマルシェ報告書

1 日時

平成30年12月2日（日） 10:00～15:00

2 場所

三重県立熊野古道センター
（三重県尾鷲市大字向井12-4）

3 参加人数

紀北はまち座 7名

4 目的

おわせマルシェ実行委員会（尾鷲商工会議所青年部）の「人と人をつなぐ」、という目的に賛同し、紀北はまち座として、より出店者と来場者をつなぎ、東紀州地域の振興につながるようPR活動を行った。

5 実施内容

スタンプラリーの実施

- 出店者に事前にスタンプを渡し、来場者のチラシにスタンプを押すよう依頼した。
- スタンプラリーの台紙はおわせマルシェのチラシの裏面を活用し、当日に配布した分以外に教育委員会を通じて事前に尾鷲市内の小学校にも配布してもらった。
- スタンプを一定数以上集めたら、はまち座ブースにてくじを引いてもらい、各種景品を渡した。なお、景品は出店者より提供してもらった。



ブースの様子



景品受け渡し

○マルシェ開始直後は、スタンプラリーの用紙を持ち歩いている人は少なかったが、開始から 30 分ほど経つと、家族連れを中心に用紙を持つ人が目立ち始めた。

○鈴木知事が 11 時頃におわせマルシェに来訪され、会場を一通り視察された後、はまち座ブースにも訪れ、激励された。

○スタンプラリーは非常に好評であり、当日チラシだけでは枚数が足りず、急遽、スタンプラリーの台紙のみ印刷して配布した。

○残念賞としてはまち座缶バッジを 2 種類準備していたが、家族連れが多かったこともあり、子どもを中心に喜ばれていた。

○景品は実行委員会から景品用のお菓子を提供してもらったこともあり、14 時過ぎまでスタンプラリーを続けることができた。

○おわせマルシェ全体では、出店者数が昨年度 67 店舗から今年度 93 店舗に増加し、来場者数は昨年度 2,500 人だったのに対して、今年度は約 5,000 人（主催者発表）と 2 倍ほどに増加した。

鈴木知事来訪



飲食ブースは常に賑わっていた



ステージイベントのよさこい

6 その他

○当日はまち座ブース来訪者数は述べ 566 人

○出店者からの景品数は 20 店舗から、計 201 品

以上